

手塚ファン magazine

Vol.
004
2018年
12月31日号

今月のファンマガ表紙は

『こけし探偵局』

扉絵



単行本用中扉（未発表） 1960年頃
※鈴木出版の単行本用に描かれたが、発行されなかった為、
文字通りお蔵入りになった。

僕らが

愛した

手塚治虫



第73回 二階堂黎人

二階堂黎人の黒犬黒猫館
http://nikaidou.a.la9.jp/

第73回 〈民話〉の対談から

1

うちの《手塚部屋》に収蔵してある雑誌を片づけていたら、いくつか面白いものを発見できたので、今回はそれらを紹介しよう。

最初は、一九六〇（昭和三十五）年五月に発行された〈民話〉の会編集、発行・未来社という小冊。これに、「マンガの発見」という座談会が載っていて、メンバーは、手塚治虫、馬場のぼる、竹内敏晴（演出家）、富田博之（日本演劇教育連盟）。

対談は十八ページにも及び、手塚治虫を創始とするストーリー・マンガから、没落気味の絵物語、新興勢力の劇画について、

詳しく語り合っている。実は、手塚治虫自身がストーリー・マンガを解説している文章は意外に少ない。その珍しい内容がこの対談であり、様々な点で興味深い。いつかどこかで全文を披瀝したいと思うが、今回は冒頭部分のみを抜粋する。



〈民話〉より

【ストーリーマンガというもの】

「マンガの発見」より

富田 この間、はじめて手塚さんにお会いしたとき、手塚さんが木下さんの「夕鶴」をマンガ映画にしたいとおっしゃられたんですが、どういうことで、民話に関心をもたれたわけですか。

手塚 ぼくよりも、馬場ちゃんの方が本當という民話に関心もってる。馬場 そんなことないですよ……。

富田 民話の問題はあとにして、自己紹介を——ストーリーマンガというのをはじめられたのは、やはり手塚さんがはじめりですか。

馬場 そうですね。

手塚 今はもうマンガといえば、九〇パーセントは、それになっているわけですよ。

富田 大人のマンガとはちがうわけですね。

手塚 ちがうんですよ。最近になって、松下井知夫あたりが、大人マンガでもストーリーマンガをやっているんですが、要するに筋

を追っているだけで、画面をカメラの視覚のように構成するなんてことは意識していない。

富田 ちょっとちがうわけですね。まあ、以前の児童マンガと違っていいわけですね。

手塚 ええ。ながいマンガを書き出したのは、ぼくとか馬場氏とか、福井英一とか、こういう人たちが戦後第一期に出たんです。

馬場 ながいマンガは戦後のあたらしい傾向だね。手塚さんがはしりみたくないもんだな。

手塚 ぼくが馬場さんよりも一年ぐらい早いわけだね。ストーリーマンガというのを書き出したのは、だんだんそういう傾向になってきてね。そのころ馬場さんは青森にいたし、ぼくは兵庫だし、全然行ききはないわけだけれど、だんだんそういう傾向になってきたわけですね。

富田 だいたいそのストーリーマンガというのは何かということ。その変遷みたいなのを話していただけませんか。

手塚 ストーリーマンガというのは筋が中心ですね。当時、筋のあるマンガはあったんですよ。たとえば『冒険だん吉』とか『のらくろ』とか。だけど筋よりも、コックイサ（原文ママ）とかそんなものにウエイトがかかっていたんですよ。それをあらためてまあユーモアみたいなものはありまして、ストーリーにおされるくらい希薄なものにした。そしてそれにプラスするヒューマニズムとか、悲しみとか、そういうものが今までのギャップだけのマンガに加わって来たんですよ。根本的にはそれが特色でしょうね。

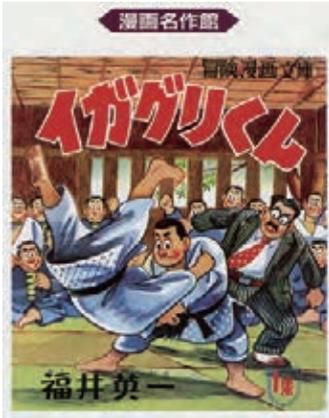
それからという馬場氏とぼくは同じなんです。ただちがうというのは、ぼくの方は映画的手法を根本的にとりあげてしまった。クローズアップとか、俯瞰とか解度（※1）のあるショットをとり入れてきたわけです。馬場さんは、はじめから民話的なものにずっと近づいてきたということです。馬場さんの方は台劇的手法（※2）ですね。

馬場 そうね、ぼくのはもっぱら、右から左から出てきてね。（笑）まあ意識的にそれをずっとやってきたわけですからね。

2

右の抜粋に関して、いくつか解説めいたことを書いておこう。

馬場のぼるはマンガ家で、生年は一九二七年、没年は二〇〇一年。当初は児童ものを、のちには大人マンガを描き、絵本『11ぴき



福井英一が突然亡くなった時、彼は、月刊《少年画報》に『赤胴鈴之助』の第一回を發表したところだった。編集部は、その続きを、新人漫画家の武内つなよしに描かせた。福井の短いマンガ家人生の始まりと終わりに、このような因縁

に連載されていた『バット君』という野球マンガを描いていた井上一雄が急死したことだった。福井はその穴埋め的存在として起用され、『ドンマイくん』の連載を開始した。その後、『冒険王』に連載した柔道マンガの『イガグリくん』が大ヒットし、たちまち人気作家となった。



『鉄腕アトム』地球最後の日より
のねこシリーズなどが代表作。この対談の当時(昭和二十年終戦後)から三十年代初め頃は、デビュー作である野球マンガの『ポストくん』や、ユーモア時代劇『キヤラメルはしょっぱい』こともあるなどで人気があった。手塚治虫や、『イガグリくん』で有名な福井英一と一緒に、『児童漫画界の三羽ガラス』と呼ばれていた。手塚と馬場は大変仲が良く、手塚の作品には度々、馬場を模写したキャラクターが登場した。たとえば、『鉄腕アトム』の『地球最後の日の巻』冒頭に出てくるルンペンとか、『W3』の主人公の先生とかである。

福井英一もマンガ家。生年は一九二一年で、没年は一九五四年。多忙による過労と飲酒で、満三十三歳で急逝している。というのも、この頃、各社月刊誌が、ページ数の多い別冊付録を付け始めたのだが、そんなものを描けるのは、手塚治虫や福井など、ごく一部だったからである。

福井英一のデビューの切っ掛けは、一九四九年に、月刊《漫画少年》による過労と飲酒で、満三十三歳で急逝している。というのも、この頃、各社月刊誌が、ページ数の多い別冊付録を付け始めたのだが、そんなものを描けるのは、手塚治虫や福井など、ごく一部だったからである。

本連載をまとめた『二階堂さんの書籍が発売されました。』『僕らが愛した手塚治虫(推進編)』南雲堂 2,200円(税別)

3
があったのである。
福井英一の作風は、スポーツと人間関係を中心にしたリアリズムであり、手塚治虫のSFを基調としたアン・リアリズムとは対極にあった。そのため、手塚も、福井の人氣にはかなり過敏になっていた。対抗心を燃やしていた(このあたりは、梶原一騎に起因する劇画ブームの時の様相と似ている)。
そのため——以前にも、『僕らが愛した手塚治虫』の中で紹介したが——一九五三年に、いわゆる『イガグリくん事件』が起きた。切っ掛けは、酒の席で、福井英一が手塚治虫に向かって、「おい、この大阪人。あんまり儲けるなよ！」などと罵倒したことにある(注:東京人からすると、関西人は商売人であり、守銭奴的というイメージがあった)。
すると手塚は、『漫画少年』に連載していた『漫画教室』の中で、手抜きマンガと揶揄して、『イガグリくん』の一部を例示してみせたのである。
その結果、怒った福井が手塚に殴り込みをかけたそうになり、その仲介役を買って出たのが、馬場のぼるであった。
とはいえ、同時代人ということもあり、基本的には、手塚治虫と福井英一は仲が良かった。福井は手塚の単行本をすべて持っていたというし、手塚も福井の急逝にショックを受け、当時学生だった石森章太郎などに、悲しみの心境を手紙などで吐露している。

対談の中には、その他にも、手塚治虫の注目すべき発言があるので、幾つか拾っておく。
竹内(前略)チャペック(注:チャペック)という人の「ロボット」という劇がありますけれど、お読みになったことがありますか。手塚 ありません。話は聞いていますが。

『鉄腕アトム』のロボット法と、チャペックの『ロボット』の比較の話があった後に、

手塚 ぼくの、ストーリーマンガといっても、ひねくれた型のストーリーマンガですから、そのような性格づけをしなければ書けないんですよ。だけど、今ストーリーマンガと称するものの中には、そんなものを必要としないものもあるんです。たとえば、「赤胴鈴之助」などね。いわゆる活劇とかアクションを売りにしてい

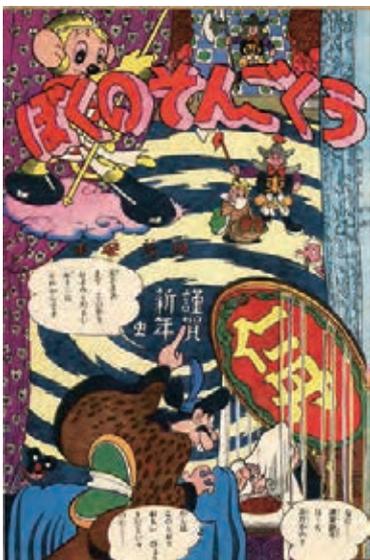
4
るストーリーマンガですね。これは別に性格づけというものをそれほど強調しなくても、因果関係、論理的な必然性みたいなものをうちださなくても、できるマンガがありますね。

ところで、第六十八回で、手塚治虫がセスナに乗るといって、おろろろブックの『記事「東京空の散歩」というものを紹介しておいた。

そうしたら、それより早く、同じような企画が別にあつたことに気づいた。『まんが王』の巻頭に載つた「そんごくうの初ひこう」というグラビアで、写真合成と口絵イラストとで構成されている。また、雑誌半ばにも、「そんごくうの初ひこう」空からおめでどう」という記事が載っている。後者は、写真、イラスト、文章で構成されていて、「文・手塚治虫」と記してあるが、イラストは下手なので、どうやら代筆のようだ。



『そんごくうの初ひこう』より



『ぼくのそんごくう』扉絵

※1 「解度」は「角度」の間違ひと思われる。
※2 「台劇的」とは、「舞台劇のよう」という意味ではと推測。

7月号

▼「少年」に連載されていた「鉄腕アトム」の単行本第一集が発売された!とあります。
 本体150円 送料30円と。(「少年」1956年7月号)

9月号

▼そしてついに、「アトムの本が売切れました」編集部の方の「今、いそいで、本をこしらえていますから」と言うコメントが何とも微笑ましいです。(「少年」1956年9月号)

手塚治虫生誕90年企画

手塚先生
みつけた!



手塚先生の、なかなか見られないマンガや絵や文章を発掘してお届けしている「ディスカバー手塚治虫」。今月はまず1956年6月に発売になったアトムの本の自社広告3ヶ月をおいかけました。

8月号

▼1ヵ月後、売れ行きも良く、ものすごい人気です! となりにはアトムを描き方があります。(「少年」1956年8月号)

そして「少年画報」で1959年1月号から60年1月号まで連載されていた、手塚先生の、おもしろい人を訪問してインタビューする企画《手塚先生のまんが訪問》で手塚先生が描いた挿絵を紹介します。

○「これはびっくり記憶術」(1959年7月号)

この世の中には覚えきれないくらいの数のことは50個だって100個だって順序よく覚えてしまう人がいるのです。今月はその方法をみなさんに、こっそりお教えしようというわけ。誰です？ 明日は試験だから早く教えてくれと言っているのは？

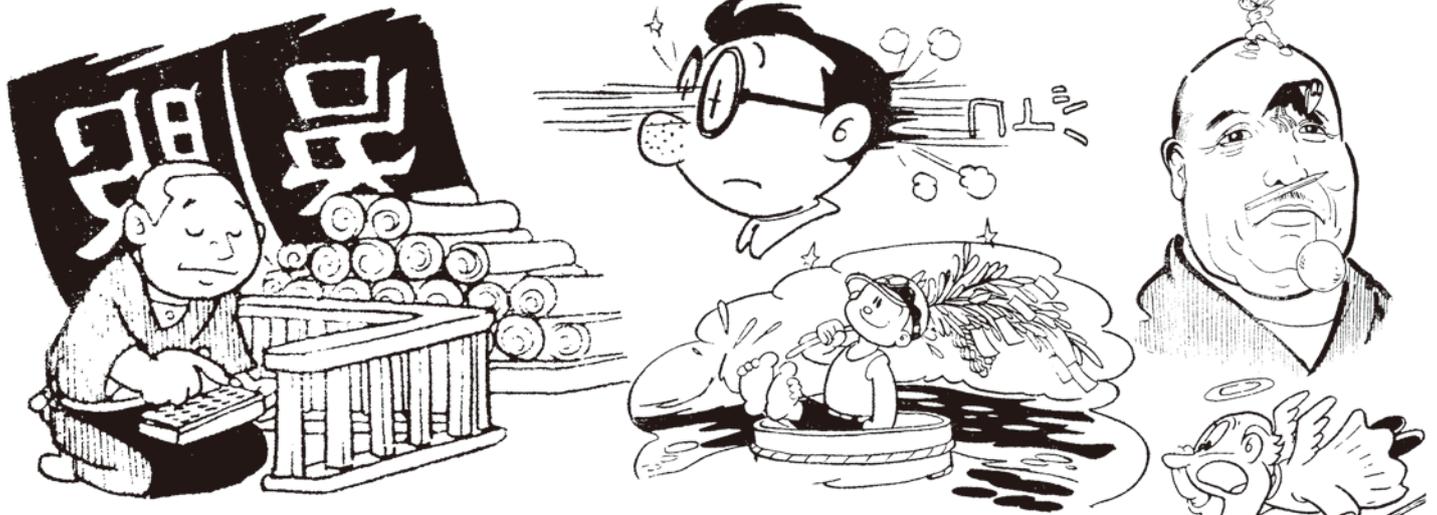
ご本人の職業は弁護士さんです。皆さんくらいの時、呉服屋に奉公に出され、そこで苦学して今のように偉くなられたのです。この記憶術は自分で編み出した方法だそうです。

「やあ、まんが家の方ですか。私の記憶術は実にまんが的でしてな。どなたにもできます。だいたいね、字を字として覚えるんじや大変だし、字なんてものは、まる暗記したって心の中に残らんものですよ。だからその文句なり単語なりを、全部頭に書いてみるんです」

手塚「ひえっ、額に書くんですか？ ひどいカンニングだな」

「いや、心の中で絵にしてみるんです。たとえばリンゴという時は、すぐつやつやしたリンゴを心の中で描いてみる。形の無いものは覚えられる形の物にしてみます。たとえばホームランだと、バットをまず思い浮かべるでしょう。これだけじゃホームランにならないから、ピンと突っ立たせるとか何とか、ホームランというようなバットの姿勢(?)を心に描きます」

この様な覚え方を練習すると、物事を深く考えるクセがつき、心が集中でき、頭の中が整理され自信がつくようになります。



○「はさみの魔術師」(1959年11月号)

お客さんの、どんな難しい注文でもあつというまにきつてしまう、はさみの魔術師林家正楽さん。たとえば、お客さんから「やみ夜のカラス」という声がかかった時は、落ち着きはらって「カア」という字を切りぬいてみせたそうです。「みんな努力が足りないの、私の後を継ぐような人はおりませんなあ」と言いながら正楽さんは、しきりに力道山を切っていました。今日は気分がのらん気分がのらない時はきれない」と言ってやめてしまいました。僕は左甚五郎が彫りものを彫る時も、そうであったことを思い出して、やっぱり名人だなあと感心しながら家に帰りました。



手塚治虫 キネマ・シアター

第132回

野口文雄

前回「22歳で上梓した描いたのは21歳」『ファウスト』を『ブルンガー1世』でもう一度、今度こそはつきりした形で仕上げようとしたのだということになるのだが……という所で終わった。その続きから……

と云っても『ファウスト』をそのままやるようにしたのではなく、悪魔が人間界にもたらした生物によって人間達が翻弄される様を描きたかったらしいのだが、結果としては、自身の認める支離滅裂な怪作になってしまった。それについては全集版のあとがきを読んで頂くとして、では、手塚が二十代の初めに上梓した『ファウスト』が、作者にとって「よるめく者の姿」という程に不確定な、納得のいかぬものであったかと思えば、そうではない。

もし物足りなさを感じていたとしても、それは、子供向けの少女漫画にアレンジしたという一点に尽きるだろうが、自身どう考えていたか、また、これがソ連のアニメ『せむしの仔馬』の大きな影響を受けていたということについては、

全集版のあとがきを読んで頂きたい。ところで、何とも面白いことに、世界名作路線第二陣の、『罪と罰』も、その始まりに於いては『せむしの仔馬』の影響を引き摺っていたのだ。つまり、長いナレーションで状況を説明してゆくというのが、『せむしの仔馬』そのままなのだ。



▲『せむしの仔馬』
邦題『イワンと仔馬』と改題
1947年ソ連
発売元：ウォルト・ディズニー・スタジオ・ジャパン

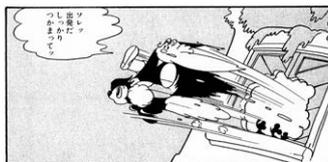


▲▲『罪と罰』

1953年
10月5日発行
東光堂

『ファウスト』

黒犬にまたがって
空を飛ぶファウスト
1950年1月15日発行
不二書房



『ブルンガー1世』のラスト、悪魔の云う「いつかこの地上を悪魔の世界にしたる。悪魔が大手をふって住める世界にしたるぞ。人間ども次の時代は覚悟しときや」なる言葉は、その執念通り『百物語』、絶筆『ネオ・ファウスト』となって表れた。かくして、手塚ファウストの旅の輪は閉じられた。原本と、全集版その他のトレス版との絵や台詞の違い等、書くべきことは多いが、それは自分で見比べて頂くとして(原本については、復刻本を探してみてもいい)一つ書いておく、ワレンチンの顔が描き変えてあるのは、原本の方の顔が途中で変わってしまったからだ。



『ブルンガー1世』

1968年〜69年 冒険王 秋田書店

「悪魔映画の系譜(全集エッセイ集⑤)に収録」という一文で、手塚はファウスト伝説を元にした映画を取り上げ、フランスの「悪魔の美しさ」(1949年・監督ルネ・クレール)については、「ミシェル・シモンという大名優が悪魔になって、ジェラルド・フィリップの青年にとりついて、彼のタマシイとひきかえに王さまにしてやる」と書いています。



▲『悪魔の美しさ』1949年フランス
1951年日本公開 東宝
アスク講談社 映像事業部
左ジェラルド・フィリップのメフィスト

これに説明を加えると、ミシェル・シモンは悪魔メフィストフェレスと老ファウスト、ジェラルド・フィリップもメフィストと若返ったファウストの二役を演じている。

要するにメフィストは、場面によって、老若双方のファウストの姿で現れるのであって、悪魔本来の姿では登場しないのであり、彼は大魔王ルシファアの由来だが、このルシファアも姿は見せない。何だかややこしいが、これはフランス映画なので、ファウストの名前もハイインリッヒではなくアンリイミシェル・シモンが若返って絶世の美男子ジェラルド・フィリップになる訳がないのだが、おまけに、若返ったファウストが自分の未来を見る場面では、若いファウストをフィリップ自身が演じている。



▲『悪魔の美しさ』
ミシェル・シモン(右)
とジェラルド・フィリップ
野口文雄

何ともややこしい話だが、ビデオを一覧願うとして、この、全くの別人のような美男になってしまおうというのは、『百物語』の一壘半里が美男の不破白人に変身するアイデアの元であり、だから、一壘半里という名前が、評論家や識者の云うような、ハイインリッヒ・ファウストの振りというものは正確ではなく、正しくは、この映画のアンリ・ファウストの振りなのだ。



▲▲『百物語』1971年
週刊少年ジャンプ 集英社
(上) 一壘半里
(左) 不破白人



更に、この映画の若きファウストは、老ファウストの姿のメ
 フィストの力を借りて、国家の為に潜水艦、飛行機、生物兵器と
 しての病原菌、そして核兵器を暗示するような兵器の研究(この
 辺クラシックSFのムード)をして、メフィストに頼んで鏡の中
 に未来を見る。そこには、絶対君主として圧
 政を振るう自分の姿が
 あり、ファウストは悪
 魔に魂を売ったことを
 後悔し、結局、メフィス
 トの策略は失敗して、
 映画は、世界の終末の
 暗示とそこからの救
 いをもって終わる。



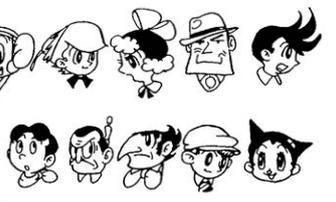
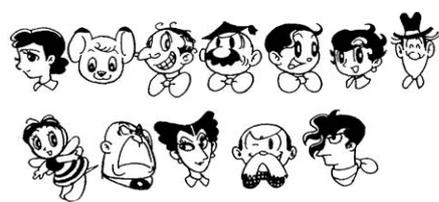
『ネオ・ファウスト』
 1988年1月1日+8日合併号
 11月11日号 朝日ジャーナル

「この悪魔が、また天下一品だった。それもそのはず、名優ウォ
 ルター・ヒューストン(名監督ジョン・ヒューストンのオヤジ
 である)が悪魔
 になつとるの
 だ。この悪魔
 が最後に画面
 からこつちを
 指さして、次
 はお前だぞ、
 といった顔を
 してニヤリと
 笑う、そのす
 ごみ」



『悪魔の金』1941年アメリカ レイザーディスク
 エンターテインメント

デカ タイムマシーン

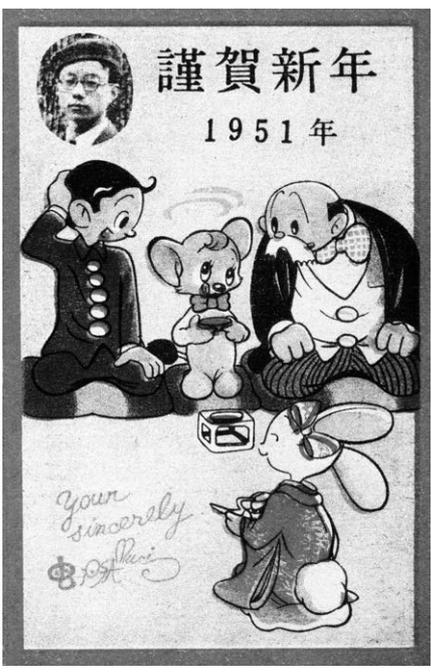


今回は
 お正月で、にぎにぎしく
 手塚先生の年賀状や書初め(?)
 の姿をご披露します。

『愛読者のみなさん
 おめでとう!!』
 今年もよろしく(雪だるま)を手塚
 先生、筆でお書き初め。着物姿とい
 うのが時代を物語ります。
 1959年1月号「漫画王」秋田書店

ことしも、がんばりますから、ご愛読
 のほど、おねがいたします!!

『ぼくのはつゆめ』
 アトムと手塚先生がロケットの
 羽根で羽根つきをしています。
 1956年1月号「少年」光文社



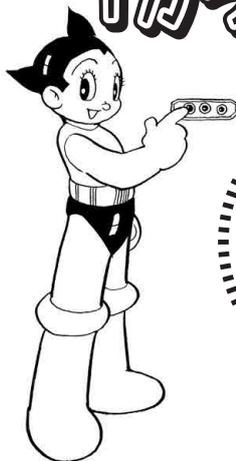
▲『謹賀新年』
 本来はカラーの年賀状です。
 1951年正月号「漫画少年」学童社



マウス・ボーイ
 『ケン1探偵長』でケン1に挑
 戦状をつきつけた神出鬼没の怪
 盗。鼠小僧次郎吉の子孫でもあ
 る。
 ○1954年6月号
 ○1956年2月号
 『ケン1探偵長』
 『少年クラブ』(講談社 連載)

いまさら、 1から手塚治虫!

『化石島』



第60回

文
竹内才サム

手塚先生のマンガ、その表現の特徴について書いています。前回と前々回には、『新宝島』を取り上げました。登場人物と読者の目が一致する「同一化の技法」について考えたのです。

今回は、その点に関連して、初期の赤本マンガ『化石島』をみてみることにしましょう。1951（昭和26）年の末に東光堂から出された単行本です。

この『化石島』という作品、ご本人は最初の構想から大きくずれ、完成に苦労したと回想しています。『化石島』はオムニバス形式の実験作。中央の雑誌には向かない。さまざまな試みがなされているのです。

では、どういった実験が含まれるのか。何が新しいのか。それは最初からページをめくっていけば、はっきりとわかります。

物語は、男女三人が小船に乗り、孤島の島化石島にやってくるから始まる。その三人とは、手塚マンガではお馴染みのキャラクター・ロック少年、作詩家の少女谷間コダマ、それに手塚というマンガ家の青年です。

表現にこだわってみましょう。図1の最上段のコマには、右手だけが描かれ、「ほら あれが化石島です」のセリフ。

しかし、この人物は顔と姿を見せません。腕の本人は、三人を島に運んだ船乗りなのですが、終始右手だけを描写。三人を島に住む島守の男に任せて、島を去っていったのです。

この右手に注目してください。まるで三人を運んだ船乗りの目からみたように、その身体の一部が描かれています。下のコマでもその船乗りが意識されています。三人は手前の人物に話しかけるように、正面向きに描かれているのです。

前回にふれた同一化の技法が、身体の一部を用いて表現されていることがわかるでしょう。

さて、上陸した三人は、島守の経営する宿に案内されて眠りにつく。就寝中に窓から風が。そして別の物語が展開していくのですが、ここで絵柄は従来の手塚キャラのタッチに突如変化することに。

物語でロック少年はホームズと出会い、ルパンに盗まれた博物館の高価な彫刻を探し出す。しかし、それがロック少年のみた夢だったという結末で話が終わります。

次にはマンガ家の手塚が目覚め、人間と動物の立場が逆転した世界に入り込む。これもまた夢だったで終わります。

最後に歌作りを仕事にする少女が目覚める。葉っぱが風とともに室内へ。妖精が木の葉に化けていたとのこと。その様子が、やはり同一化の技法で描かれています（図2）。こうしたコマが、延々と数ページにわたって連続する。さらに妖精が東京に出かけていって……と話が続いていくのです。やや混乱した展開ながら、以上が第1話。



図1

詳細は省略しますが、次に西部劇が展開するのが第2話。さらに第3話として、人魚のピピちゃんの物語もつづきます。そして、最後にまた夢から目覚めた三人の姿がリアルな絵物語風の絵柄で描かれる。こうして物語が締めくくられるのです。

このように、やや取り留めない物語展開。こうした3話が連続していくオムニバス形式は、決して成功しているとは言えません。でも、必死に実験を試みていることは確か。その工夫の跡がよくわかる。そして、以上のような試行錯誤のなかでも、とりわけ目立つのが、繰返すようですが、これまでふれてきた同一化の技法なのです。

講談社の手塚治虫漫画全集「化石島」のあとがきで、こうした同一化の技法の直接的影響が、アメリカの映画「湖水の女」からくるものと、回想なさっています。ただし、「一人称的な構図は、それまでも他のマンガに出てきたことはあります」とも。

赤本マンガの世界で、手塚先生はさまざまな実験を繰り返してきました。いまではあたりまえのものとなりましたが、当時は「長編マンガ」という形式そのものが、斬新な実験だったのです。いまだでは信じられないでしょうが。そして、こうした一人称の同一化の技法も、さまざまに試されていた表現のひとつなのです。

月刊のマンガ雑誌では制約が多くてこうはいきません。自由に描けない。その点、先生が制約の少ない大阪の赤本マンガの世界から出発したのは、とてもラッキーなことだったと言えるでしょう。



図2



出版情報

- 『どろろ (魑魅魍魎の巻)』ATCW(AKITA TOP COMICS WIDE) アンコール出版
秋田書店 1月17日発売予定 583円(税別)
- 『アラバスター』オリジナル版 立東舎 発売中 3,800円(税別)
カラー頁や扉絵も含め、雑誌連載当時のオリジナルの状態です。巻末には関連資料も掲載
- 『人間昆虫記《オリジナル版》』復刊ドットコム 発売中 6,800円(税別)



関連出版情報

- 『クレオパトラ <完全版>』原案・監修：手塚治虫 / 漫画：坂口 尚
復刊ドットコム 1月中旬発売予定 5,500円(税別)
※詳しくは復刊ドットコムまで 03-6800-4460(代)
- 『ヤング ブラック・ジャック』14巻 秋田書店 発売中 600円(税別)
- 『Dr.キリコ 白い死神』5巻 秋田書店 1月18日発売予定 600円(税別)
- 『どろろと百鬼丸伝』月刊チャンピオンレッド連載
原作：手塚治虫 漫画：土貴智志 秋田書店 1月19日発売 760円(税別)
- マンガ書籍『TEZUCOMI テヅコミ』Vol.4 マイクロマガジン社
1月15日予定 通常版880円(税別) / 限定版1,450円(税別) 特製メダル付き
※詳細はお近くの書店にお問い合わせください。



グッズ情報

●CHIKUHO 別館で手塚グッズ発売開始

前号で、全国の手塚グッズを買う事ができる店舗をご紹介しましたが、その中から手塚先生のおひざ元、高田馬場にある文具店、CHIKUHO 別館をピックアップして更に紹介します。

文具屋ステイショナリーグッズが豊富にそろった本館には喫茶店も有ります。

- ・CHIKUHO (新宿区高田馬場1-28-10)
- ・営業時間 月～金 10:00～20:00 土 10:00～19:00 (日祝・休)
- ・電話 03-3205-9511



アニメ情報

●「どろろ」放送スケジュール決定!

1969年、TVアニメ「どろろ」が初めてテレビ放送されてから何と半世紀の時を経て、2019年1月から新作「どろろ」の放送がはじまります。

- ・時代劇専門チャンネル / 2019年1月11日(金)スタート 毎週金曜(26:00)
- ・TOKYO MX、BS11 / 2019年1月7日(月)スタート 毎週月曜(MX 22:00 / BS11 24:30)



©手塚プロダクション/ツインエンジン

カレンダー情報

●2019年版手塚治虫キャラクターカレンダー通販

1月31日の日付で締め切ります! まだの方、お急ぎください!

価格・・・1部税込 1,300円+送料

2部まで 関東：無料 東海・北陸・信越：200円 東北・関西：300円

中国・四国：400円 九州・北海道・沖縄：500円

- ◆購入方法・・・「住所」「氏名」「電話番号」「購入部数」を必ず明記の上、代金(購入部数×1,300円+送料)をファンクラブ事務局まで郵便振り込み(郵便局に用紙があります)にてお送りください。(現金、為替、小切手は受け付けません。返却します)
- ◆郵便振替口座記号番号・・・00110-0-177703
- ◆宛名(加入者名)・・・手塚治虫ファンクラブ ◆送金・着金確認後3週間前後でお届けします。





15 - 0801 松本芳子

今月のお題

「2019年今年の抱負！」

手塚イラスト大喜利



22 - 0525 名田晶子

新年 謹賀



商売繁盛 対ゴア作戦でマグマ大使をサポート。
国際緊急出動隊(特撮実写版の設定)



04 - 0030 佐々木康宏

ウチの子は、どうしたら勉強するかのう…



12 - 0562 富田尚志



15 - 0827 ひろし

「手塚治虫生誕 九〇周年記念会」
去る11月20日に「日本のマンガを未来に 手塚治虫生誕九〇周年記念会」と題した記念会が帝国ホテルで開催されました。当日はマンガ家の先生方や、出版関連の方々を中心に約千二百名のお客様

「手塚治虫生誕 九〇周年記念会」



▲パイやマカロニでできたお祝いプレート



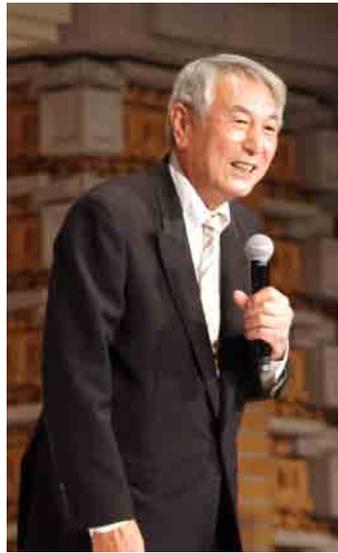
12 - 0670 菊地直人

「ベレー虫」がついているよ・・・アハハ



04 - 0039 田貝光史

がご参加くださり、「日本のマンガの未来」について大いに語り合える場となりました。会の終盤には2019年に公開を控える映画「ぼるぼら」の手塚眞監督、主演の稲垣吾郎さん、二階堂ふみさんも登壇されご挨拶。期待が高まる中、会は終了しました。もとより手塚先生は「ストーリーマンガの父」として、日本マンガの黎明から亡くなるまでの生涯を、その発展のために寄与されてきました。会の趣旨でもある、さらなる日本マンガの発展を祈るばかりです。



▲手塚プロダクション
松谷孝征社長の挨拶

手塚ファン川柳大全

○ トリトンの 緑の髪が 今も好き

41 | 0055 首藤美代子

○ 唯一の 苦手ジャンルは “スポ根” か

14 | 1375 田中 昭

○ 90年 想像力と 夢で万杯

14 | 1990 大多康弘

○ 所有する 立川談志 ベレー帽

12 | 0670 菊地直人

※NHK爆笑問題の「探検バクモン」より



▲展示コーナーも大人気



▲沢山のお客様

お題

お題の中からインスピレーションを受けた「手塚キャラ」イラストを募集します。毎回2回分募集。

【336号】(締め切り1月18日)

「外国の人におすすめ！」

日本も外国の人が増えてきましたね。

あなたがお友達になったら、どの手塚キャラを勧めますか？

【337号】(締め切り2月18日)

「新人キャラがご挨拶！」

春は入社や入学など、新しいことが始まりです。色々な場所で新人としてコスチュームをまとった手塚キャラ。



編集部からのお願い

●お送りいただいたお便りやお葉書、イラストなどは返却できません。

●メールでの投稿はこちら
fanclub@tezuka.co.jp

FCのしゅびやき



新しい年を迎え、心新たに頑張ろうと、一度、やらなきイラストを白紙に戻して新たに書き始めています。つまり今年度の反省はしないのですが(笑)。ところで、ラグビー・ワールドカップ、オリンピック、大阪での万博、入管法改正など、ますます外国の人たちが日本にやってきました。日本の人口はどんどん減っていますから、近い将来、日本在住日本人より、訪日外国人の数が多くなる日がやってきます。そんなニュースも流れるかな。
リストには、まだ読んでいない先生のマンガがあるのでそのタイトルが入っています。2019年が皆様にとって素晴らしい年となりますよう！

【和田】



手塚治虫のTVマンガ

1986.5.9

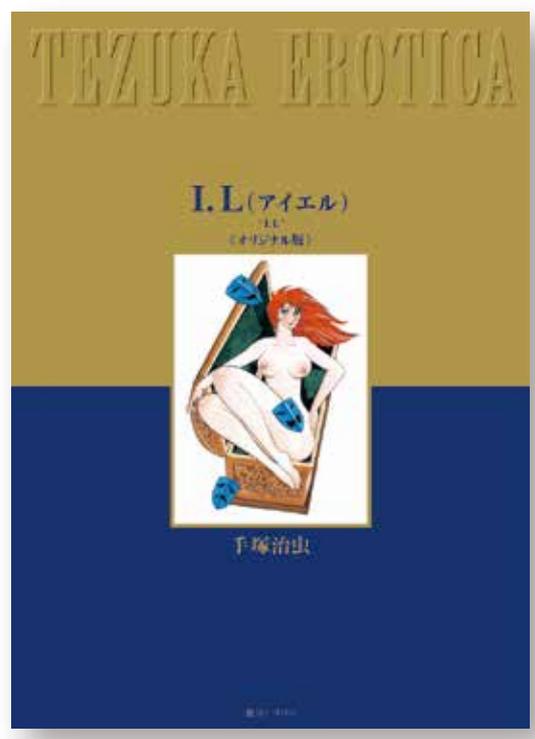
騒音が激しいのでお巡りを呼んだんだけど、かえって大きくなったの



1986.5.30

ハイ、三名様にダイアナ妃記念ドレスをさしあげます。パレードでもみくちやになって、すりきれた、大穴ドレス！





TEZUKA EROTICA SERIES

I.L. アイエル

“I.L.” 1969-70

《オリジナル版》 手塚治虫・著

復刊ドットコム通販は 555部 限定
2大特典付!

- 特典1 美麗スリーブケース付
金刷り+ベルベット・マット加工による新感触のスリーブケース
- 特典2 手塚治虫・画 複製原画(非売品)封入

■2019年 2月下旬 発売予定
 ■予価:6,800円+税 発行:復刊ドットコム/監修:手塚プロダクション
 ■全国書店他にても発売 (2大特典は付きませんのでご注意ください)

エロスの化身。

変幻自在な美女アイエルが繰り広げる、手塚アダルトファンタジーの傑作、B5・オリジナル版で初刊行!

大好評「人間昆虫記」に続く、TEZUKA EROTICAシリーズ第2弾!

◆1969-70年『ビッグコミック』連載、手塚治虫がアダルトコミックの新境地を切り拓いた傑作が、『雑誌オリジナル版』で初登場! 各エピソードを連載順に戻し、幻の未収録ページ、全扉絵はもちろん、貴重な予告なども50年ぶりに初収録予定。迫力のB5誌面&最高画質で、味わい尽くして下さい!

●初のB5判/ソフトカバー/344P ●カラー扉・カラー本文を含め、雑誌初出時を忠実再現 ●オリジナル原稿(カラージュ方式)による最高画質 ●巻末ギャラリー&図説も充実 ©2019 手塚プロダクション



19年1月発売予定

手塚治虫 原案・監修 坂口尚 漫画 [完全版]

巨匠・手塚治虫と鬼才・坂口尚による一大スペクタクル漫画が、[完全版]で復刊! アニメラマ版とは異なる、漫画オリジナルの魅力!

虫プロ製作のアニメラマ映画第2弾『クレオパトラ』のコミカライズで、1970年10月「COM増刊号」として刊行以来、長らく入手困難となっていた傑作を、初の完全復刻!

■B5判/ソフトカバー/約240P ■予価:5,500円+税
 ■初出時の口上、カラーピンナップなどを完全再録 ■巻末に鼎談、予告を再録予定

★復活ドットコム通販特典=坂口尚氏のご遺族提供の絵柄を用いた**特製複製原画**

©2019 手塚プロダクション/坂口尚

19年3月下旬刊行予定

監修:手塚治虫 文:白石かずこ 絵:手塚治虫

おとなの絵本 千夜一夜物語

アニメマ第1弾(69)を愛蔵版絵本化した幻の名著、復活! ■ハードカバー/180P/オールカラー

絶賛発売中

555部・完全限定版!

人間昆虫記 《オリジナル版》

手塚ダークヒロインコミックの最高傑作を、読みごたえ満点のB5・オリジナル版で堪能!

■B5判/ソフトカバー/406P ■6,800円+税
 ■完全限定版は、当社通販&全国TSUTAYA限定販売!

シリーズ完結!!

お正月のお楽しみは、これ!

三目がとよる 《オリジナル版》大全集

全8巻 初版完全限定 ■B5判/ソフトカバー/各約420P/各5,500円+税

★弊社通販3大特典:①オリジナル冊子「和登サンがいっぱい!」▶ ②複製原画(3枚) ③ポストカード(3枚) =残り僅か、お早めに!

絶賛発売中! ■MW《オリジナル版》BOX/1・2(BOX版は、弊社通販&全国TSUTAYA限定) ■奇子《オリジナル版》BOX/上・下(BOX版は、弊社通販&全国TSUTAYA限定) ■鉄腕アトム アーリー・エピソード「少年」オリジナル復刻版(弊社通販限定) ■ブッダ《オリジナル版》復刻大全集 全10巻 ■手塚治虫 美女画集 ロマネスク[増補新装版] ■手塚治虫 SFヒーロー画集[増補新装版] ■青いトリトン《海のトリトン》オリジナル復刻版 全2巻 ■長編冒険漫画 鉄腕アトム[1956-60・復刻版] 全8巻 ■長編冒険漫画 ジャングル大帝[1958-59・復刻版] 全4巻 ■リボンの騎士[少女クラブ カラー完全版] ■リボンの騎士(なまよし)オリジナル版復刻大全集 全4BOX

手塚マニアMagazine 通巻334号 2018年12月31日発行
 発行:〒169-8575 東京都新宿区高田馬場4-32-11 手塚治虫マニアマガジン TEL:03-5386-7155 編集人:和田おさむ 後援:(株)手塚プロダクション https://tezukaosamune/ 印刷・発送:コンテックグループ(株) 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-4 Daiwa 神保町ビル 5F TEL:0120-298-956 (平日10:00~17:00) ※祝日を除く月曜から金曜まで